

令和8年7月28日

大会出場関係者 各位

名古屋市小中学校陸上競技指導者協議会

東 哲久

「第2回名古屋市小中学校陸上競技大会における暑熱対応について」

日頃は名古屋市小中学校陸上競技指導者協議会の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、これまで大会の開催に向けて準備、調整を進めてきましたが、熱中症予防の観点から生徒の健康と安全を最優先に考えると、通常どおりの開催はできないと判断しました。全面中止することが原則であることは重々承知していますが、引退試合として位置付けている三年生の選手も多く、活動の場を与えたいというご意見があるのも事実です。

選手の安心・安全に関して検討に検討を重ねてきた結果、下記のような様々な対策をした上で、大会開催をしていくこととしました。ご理解とご協力をいただけたら幸いです。

1. 大会参加を「三年生のみ」とします。
2. 7:30の準備補助員（生徒）の活動はしません。
3. 返金対応については、後日詳細をお知らせします。

※ 活動経費が通常どおりかかっていることをご理解ください。

4. 代替の大会は開催しません。
5. 長さを競うフィールド種目については3本とし、ベスト8を行いません。
6. 参加人数の都合上、4×100mRは行いません。
7. 大会運営における熱中症予防対策に関しては、（公財）日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」の熱中症予防のための運動指針（WBGT 31℃以上では「特別の場合以外運動を中止する」を用いることを原則とします。

大会を開催するにあたって、生徒の健康、安全面に考慮しながら下記のような熱中症対策を講じた上で運営していくものとします。

（1）本大会における熱中症対策

- | | |
|---|----------------------------------|
| ア | 可能な限り冷房のある部屋を確保する |
| イ | WBGT値を測定する熱中症指標計を準備し、データを確認する |
| ウ | 気象予報の確認する |
| エ | 体温計等の準備する |
| オ | 経口補水液や氷、スポーツドリンク等を準備する |
| カ | 会場に救護スタッフ（トレーナー）を配置する |
| キ | 長距離種目での給水や、散水をする |
| ク | 暑さの厳しい時間帯を避けた競技時間の設定をする（特に長距離種目） |
| ケ | 各コーナーにテントを設置し、日陰をつくる |

(2) 冷房のある休憩室（競技役員や選手が使用）が利用できます。

「豊岡コミュニティセンター」(住所：名古屋市瑞穂区豊岡通 3-29-3)

※ 利用時間：「9時00分」～「競技終了時刻」まで

ただし、スペースには限りがあるので、譲り合って利用しましょう。

8. 「豊岡コミュニティセンター」までの経路



9. 観戦の皆様へのお願いです。選手の待機場所も限られており、観戦される方はスタンドをご利用いただきます。スタンドには日を遮る場所がございません。日傘のご使用、こまめな水分補給、日陰での休憩など、ご自身の体調管理には十分ご配慮をいただきますようお願い申し上げます。